

C131		中国思想史 2	
英名科目名	History of Chinese Thought 2		
大学名	佛教大学		
連絡先	学生支援課 TEL 075-491-2141(代)		
担当教員	鶴岡 光昌(中国学科 教授)		
開講期間	2021年09月20日(月)~2022年02月10日(木) 1講時 09時00分~10時30分(水曜日1講時) 最終週は定期試験週 なお、以下の日程は授業日ではありませんので注意してください。 2021年9月23日(木・祝) 秋分の日 2021年11月1日(月)~11月3日(水) 学園祭開催の為 2021年11月23日(火)~11月25日(木) 公募制推薦入試の為 2021年12月24日(金)~2022年1月7日(金) 年末年始休暇の為 2022年1月10日(月・祝) 成人の日 2022年1月14日(金) 大学入学共通テスト準備の為 2022年2月1日(火)~2月3日(木) 一般入試A日程の為		
開講形態	後期・秋学期	開講曜日・講時	水曜日 1講時
単位数	2	履修年次	2年次以上
会場	紫野キャンパス		
授業定員			
単位互換生定員	10	京カレッジ生定員	
試験・評価方法	・定期試験(教室) 90% ・授業内発表 10%		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料			
別途負担費用			
その他特記事項			
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>授業のテーマ 中国思想の流れ 授業の概要 中国思想の流れを把握するために、思想内容の理解に努める。 漢代以降、清朝までの思想を扱う。 主要な項目としては、漢代の諸思想、経学、六朝のいわゆる竹林の七賢の思想、六朝から本格的にはじまる仏教・道教の思想、唐代の宗派仏教、浄土教と禅宗、宋代の新儒学、明代の陽明学、清朝の考証学、など。それ以外の思想についても必要に応じて言及する。 その際、その思想を生み出した社会的・文化的背景にも注意を払う。 思想内容の概説にとどまらず、時に原文にも当たって理解をたしかかなものにする。 内容的には「中国思想史1」に続くものとする。 授業の目的・ねらい 中国思想の流れをその概略でよいからつかむ。 到達目標 中国思想の歴史を簡単によいから語れるようにする。 授業時間外の学修(予習・復習等)についての具体的な指示 毎回原文に当たりながら講義するので、特に指示のないかぎり、テキスト『中国思想文選』を毎回必ず持参すること。理解を確かものにするために、テキスト該当部分の予習復習に努めること。またできる限り、毎回参考文献に当たること。</p>			
講義スケジュール			
毎回の授業のテーマ・内容 第1回 秦から漢へ			

第2回	漢代の思想(1) 五行思想、董仲舒、漢代の経学
第3回	漢代の思想(2) 司馬遷(1)
第4回	漢代の思想(3) 司馬遷(2) 王充
第5回	六朝の思想(1) 阮籍、ケイ(禾+尤+山) 康
第6回	六朝の思想(2) 鳩摩羅什、僧肇
第7回	六朝の思想(3) 道安、慧遠、道生
第8回	六朝の思想(4) 宗炳、范シ(糸+真)
第9回	唐代の思想(1) 唐代の宗派仏教
第10回	唐代の思想(2) 玄奘、禅と浄土教
第11回	唐代の思想(3) 道教
第12回	宋代の思想(1) 周敦頤、張載、二程子
第13回	宋代の思想(2) 朱子
第14回	明代の思想 王陽明
第15回	まとめ
教科書	書名 中国思想文選 著者 野村茂夫、宇佐美一博 共編 出版社 学術図書出版社
参考書	書名 中国思想の流れ(中) 著者 橋本高勝編 出版社 晃洋書房 書名 中国思想の流れ(下) 著者 橋本高勝編 出版社 晃洋書房